

キヤノン電子株式会社

CANON ELECTRONICS INC.

2025年第3四半期 決算説明

2025年 10月 24日（金）

※本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

◆2025年第3四半期実績

P 3～12

◆2025年見通し

P 13～16

2 0 2 5 年第 3 四半期実績

2025年第3四半期概況

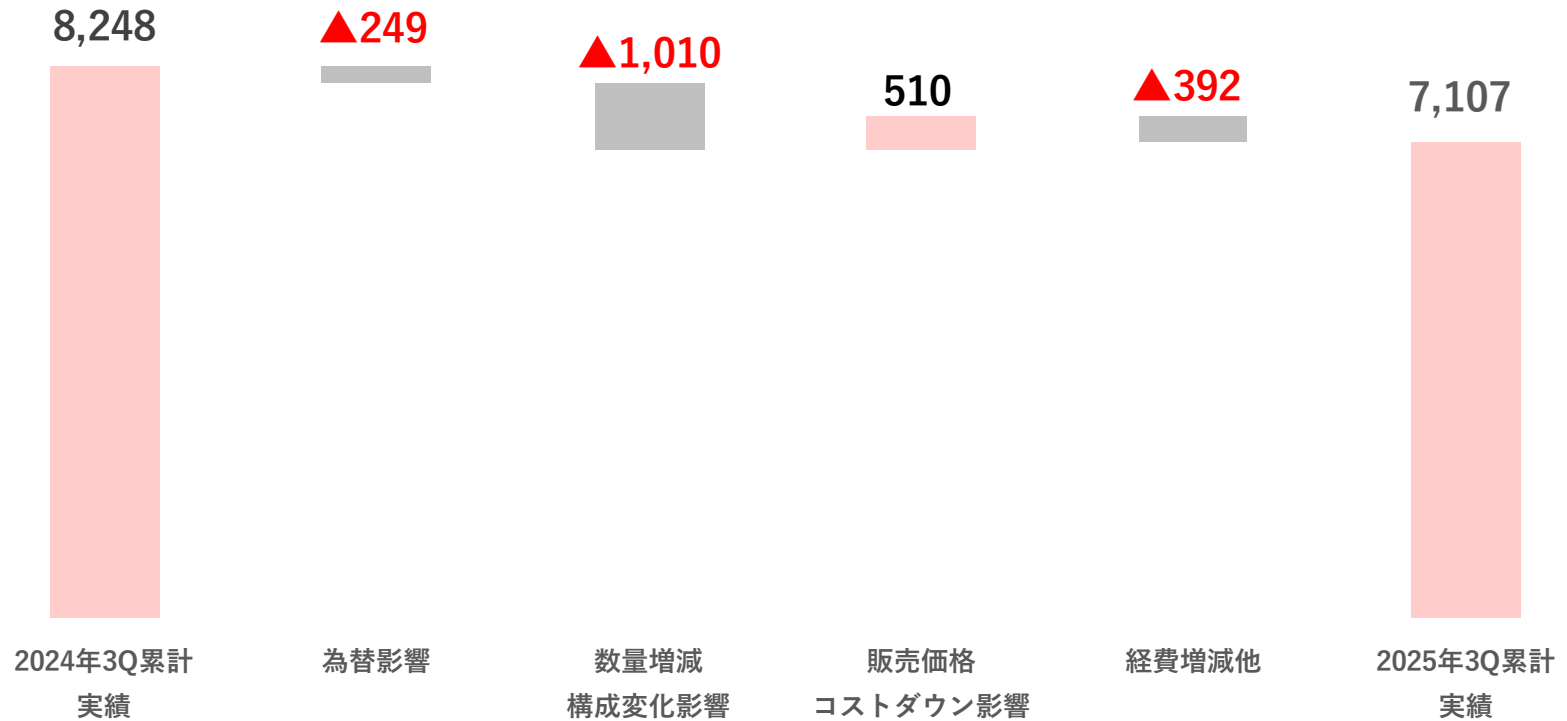
- 市場環境は関税影響の懸念が高まる中、底堅く推移しましたが、引き続き米国関税等の政策、地政学リスク等、先行きは不透明で注視が必要
- レーザープリンター関連の部品・ユニット・本体は中国を中心に市場縮小傾向、米国での関税対策等の影響を受けて減少
- ミラーレスカメラ本体の販売が欧州・中国地域を中心に好調に推移し、当社のシャッターユニット、絞リユニットの生産・販売も堅調に推移
- ドキュメントスキャナー製品はインド・中南米・日本等で政府、金融機関向けの商談が増加しましたが、米・欧州地域での中高速機の販売が減少
- 各セグメントで売上が増加しましたが、為替影響、販売構成変化、部材・人件費の高騰により営業利益減少
- 防衛省から受注した実証衛星の製造・試験は計画通り進行中。当該衛星の打上げ支援・初期運用の契約締結に加えて、画像データ関連の実証・検討も新たに受注

業績ダイジェスト

	24年3Q	25年3Q	(単位：百万円、%)		24年3Q累計	25年3Q累計	(単位：百万円、%)	
	実績	実績	差異 増減額	増減率	実績	実績	差異 増減額	増減率
売上高	25,083	27,100	2,017	8.0%	72,807	77,199	4,392	6.0%
売上総利益 (売上総利益率)	5,737 (22.9%)	4,675 (17.3%)	-1,062	-18.5%	15,335 (21.1%)	14,236 (18.4%)	-1,099	-7.2%
販管費	2,301	2,330	29	1.3%	7,086	7,129	43	0.6%
営業利益 (営業利益率)	3,435 (13.7%)	2,344 (8.6%)	-1,091	-31.8%	8,248 (11.3%)	7,107 (9.2%)	-1,141	-13.8%
経常利益 (経常利益率)	2,444 (9.7%)	2,233 (8.2%)	-211	-8.6%	6,996 (9.6%)	6,247 (8.1%)	-749	-10.7%
税引前利益	2,674	2,390	-284	-10.6%	7,483	6,660	-823	-11.0%
純利益 (純利益率)	2,068 (8.2%)	1,753 (6.5%)	-315	-15.2%	5,640 (7.7%)	4,903 (6.4%)	-737	-13.1%

営業利益分析

(単位：百万円)



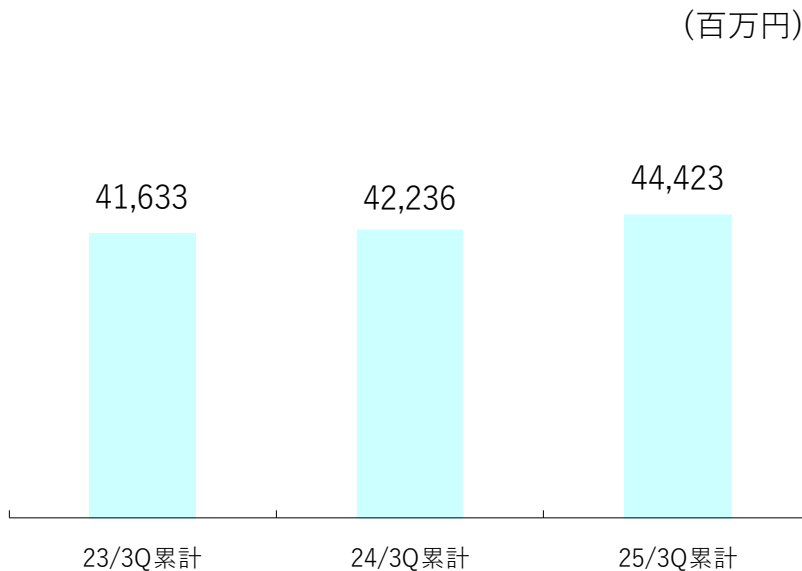
- 利益増加要因：レーザープリンター部品、カメラ部品、ドキュメントスキャナー関連で物価上昇による売価見直しによる増加
- 利益減少要因：レーザープリンター部品関連の販売数量減、人件費等の経費増加
前年比較では円高水準のため為替影響により利益減

セグメント別PL

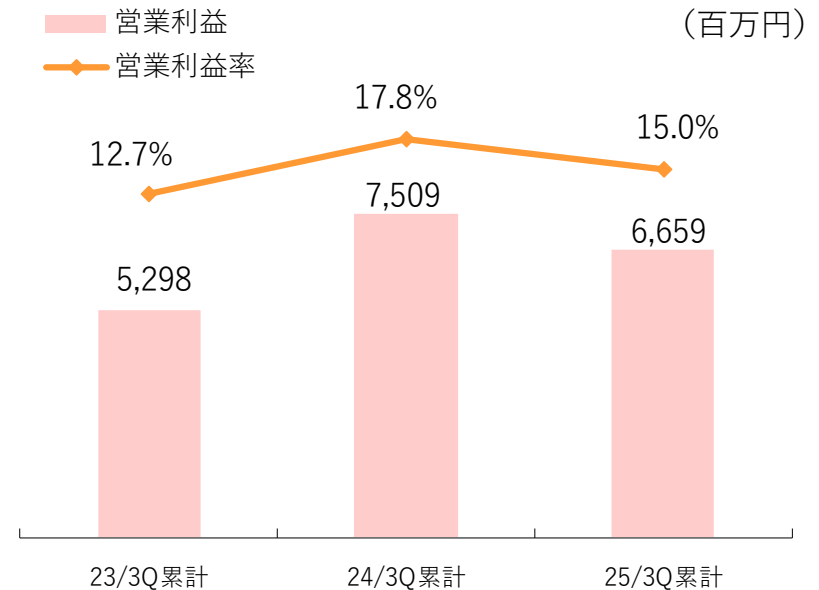
		(単位：百万円、%)				(単位：百万円、%)			
		24年3Q	25年3Q	差 異		24年3Q累計	25年3Q累計	差 異	
		実績	実績	増減額	増減率	実績	実績	増減額	増減率
コンポーネント	売上高	14,639	15,044	405	2.8%	42,236	44,423	2,187	5.2%
	営業利益	3,084	2,010	-1,074	-34.8%	7,509	6,659	-850	-11.3%
	(営業利益率)	(21.1%)	(13.4%)			(17.8%)	(15.0%)		
電子情報機器	売上高	7,613	9,068	1,455	19.1%	21,932	23,782	1,850	8.4%
	営業利益	602	613	11	1.8%	1,467	1,279	-188	-12.8%
	(営業利益率)	(7.9%)	(6.8%)			(6.7%)	(5.4%)		
その他	売上高	2,829	2,987	158	5.6%	8,637	8,993	356	4.1%
	営業利益	184	178	-6	-3.3%	660	590	-70	-10.6%
	(営業利益率)	(6.5%)	(6.0%)			(7.6%)	(6.6%)		
連結消去	営業利益	-436	-457	-21	4.8%	-1,388	-1,422	-34	2.4%
連結合計	売上高	25,083	27,100	2,017	8.0%	72,807	77,199	4,392	6.0%
	営業利益	3,435	2,344	-1,091	-31.8%	8,248	7,107	-1,141	-13.8%
	(営業利益率)	(13.7%)	(8.6%)			(11.3%)	(9.2%)		

セグメント情報 コンポーネント

売上高



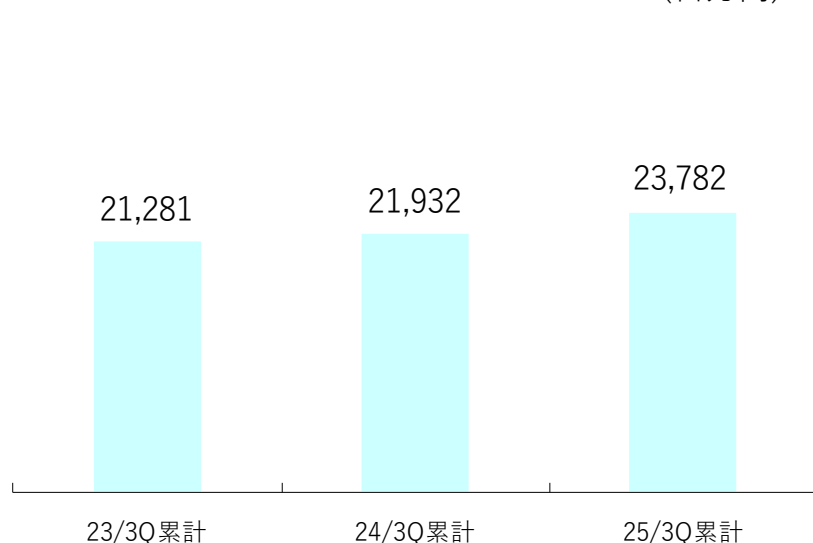
営業利益



- 売上高：前年同期比+ 5. 2 %、ミラーレスカメラ本体好調によりカメラ部品増収、レーザープリンター部品関連は関税対策、中国を中心とした市場縮小により減収
- 営業利益：前期比▲ 1 1. 3 %、売価見直しによりプラス影響はありましたが、人件費・部材高騰、レーザープリンター部品関連の販売数減により利益減少

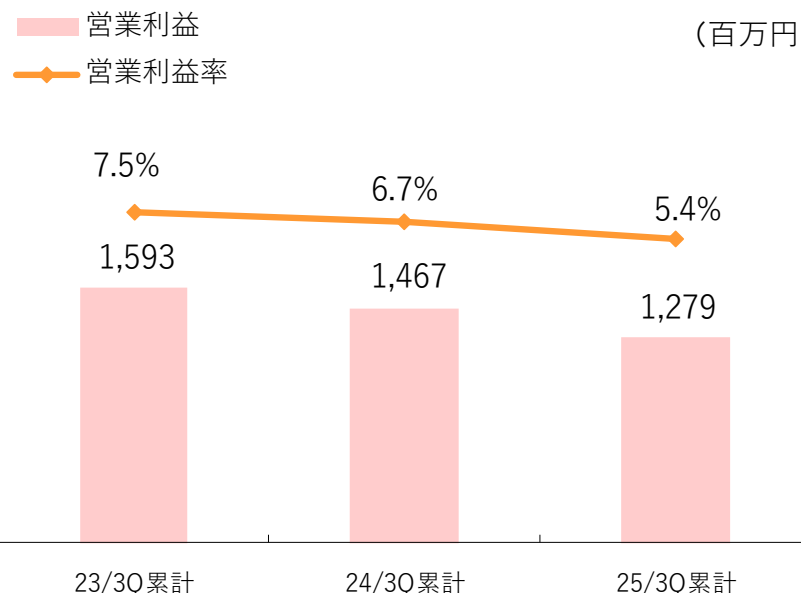
売上高

(百万円)



営業利益

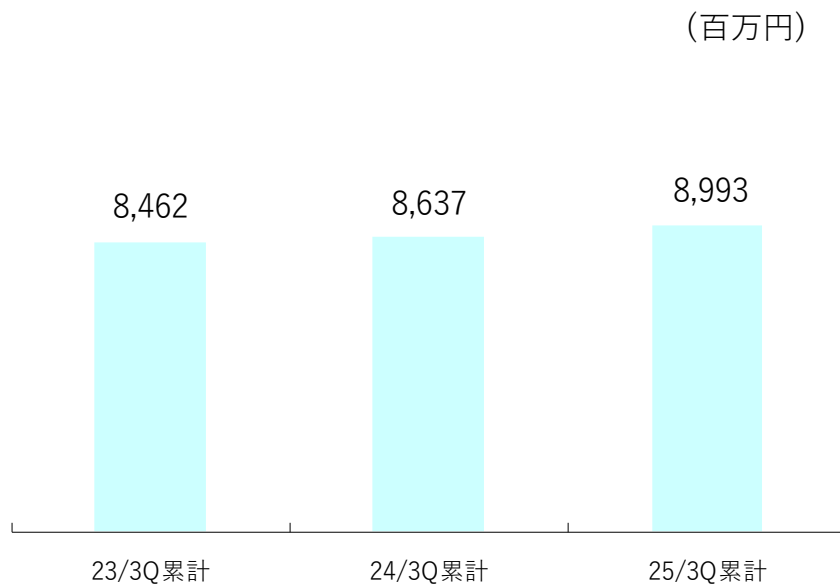
(百万円)



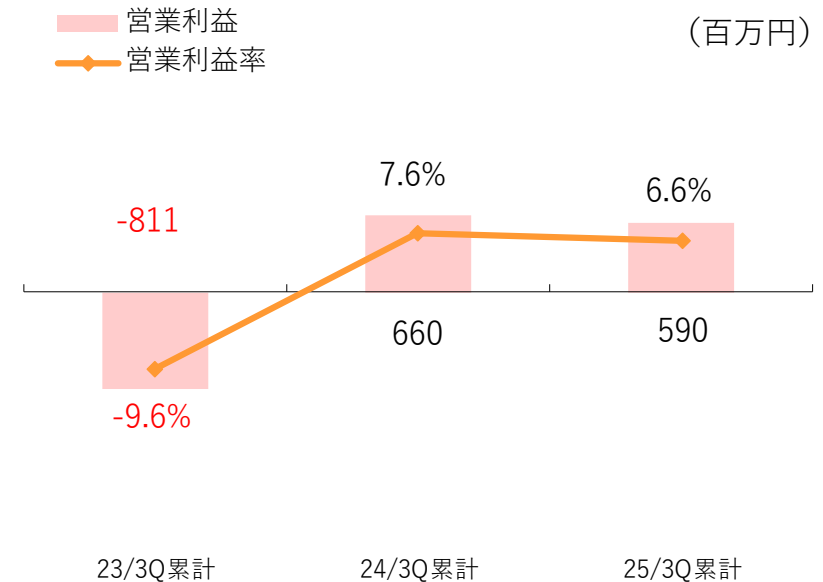
- 売上高：前期比+8.4%、ドキュメントスキャナーは米国・欧州で中高速機が不調、インド、中南米では政府・金融機関向けが好調。また、A4原稿サイズのレーザープリンター本体製品の増産、個人認証端末の商談も好調に推移し増収
- 営業利益：前期比▲12.8%、ドキュメントスキャナーは海外販売割合が大きく前年比較で円高のため為替影響が発生、さらに部材高騰、人件費増加によるコストアップ、販売構成変動により利益減少

セグメント情報 その他

売上高



営業利益



- 売上高：前期比+4.1%、IT人材不足の影響は継続しましたが、システム開発需要は高水準を維持。環境・医療機器関連では歯科用ミリングマシンが設備助成金の受給環境が厳しく販売減、一方、滅菌機は新製品の拡販を強化し増収
- 営業利益：前期比▲10.6%、人件費増加等によるコストアップ、システム開発、新製品開発等の開発費増加により利益減少

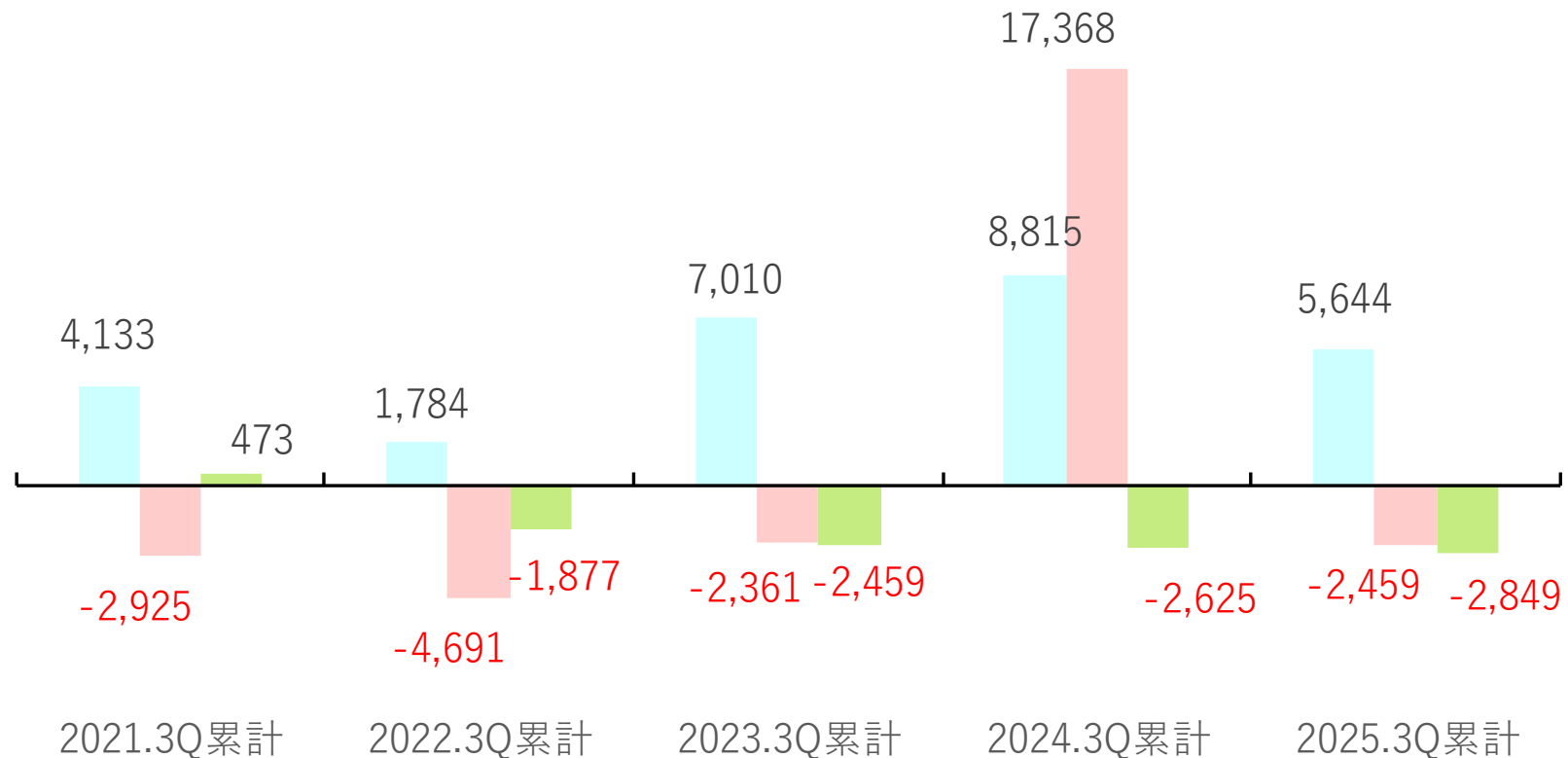
※2023年6月まではスペースワン株式会社が連結子会社だったため営業利益に影響

キャッシュフロー

- 成長投資、株主還元を行いつつ、それを上回る営業CFの確保を目指す

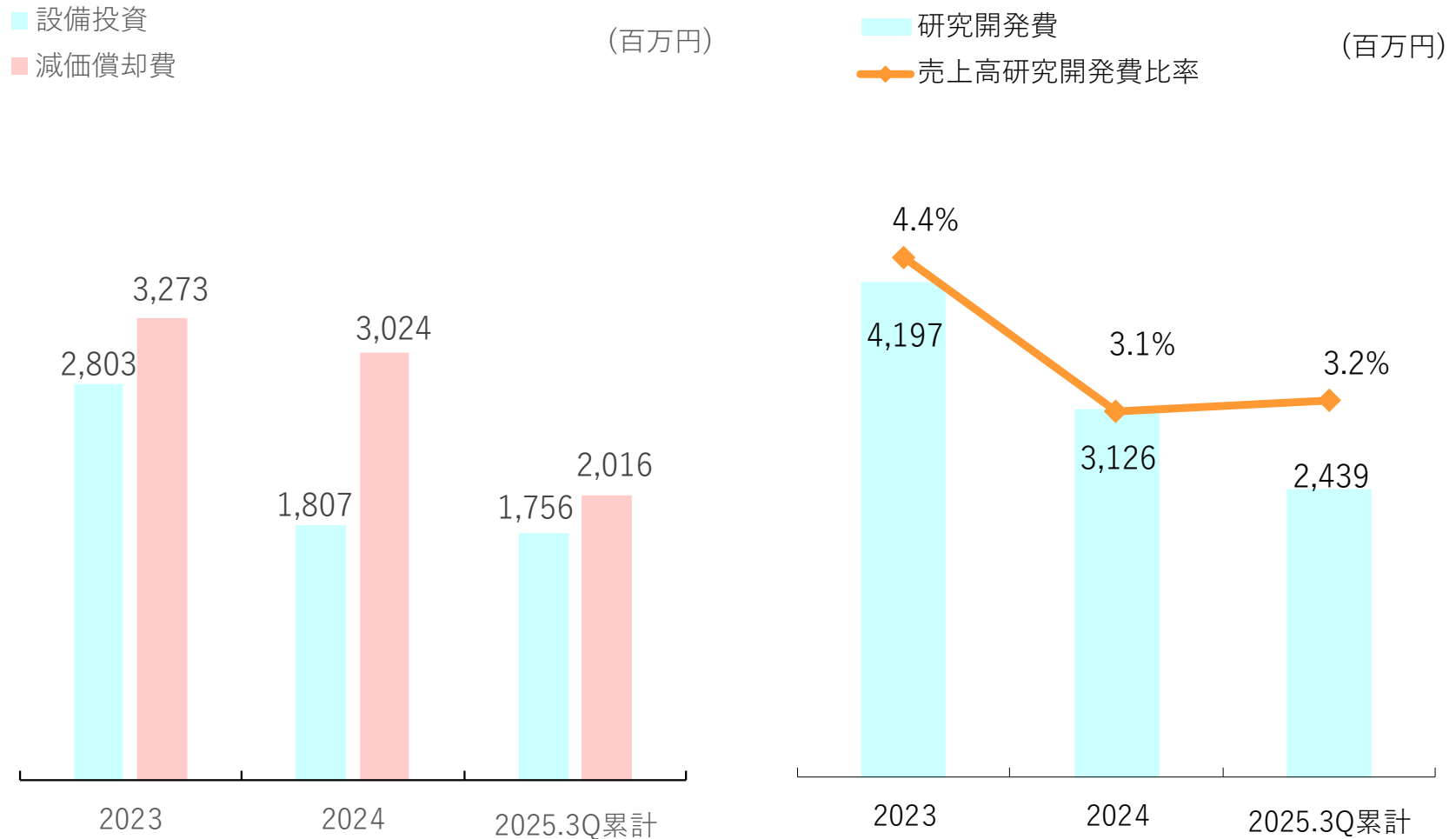
営業CF
投資CF
財務CF

(百万円)



設備投資／減価償却費／研究開発費

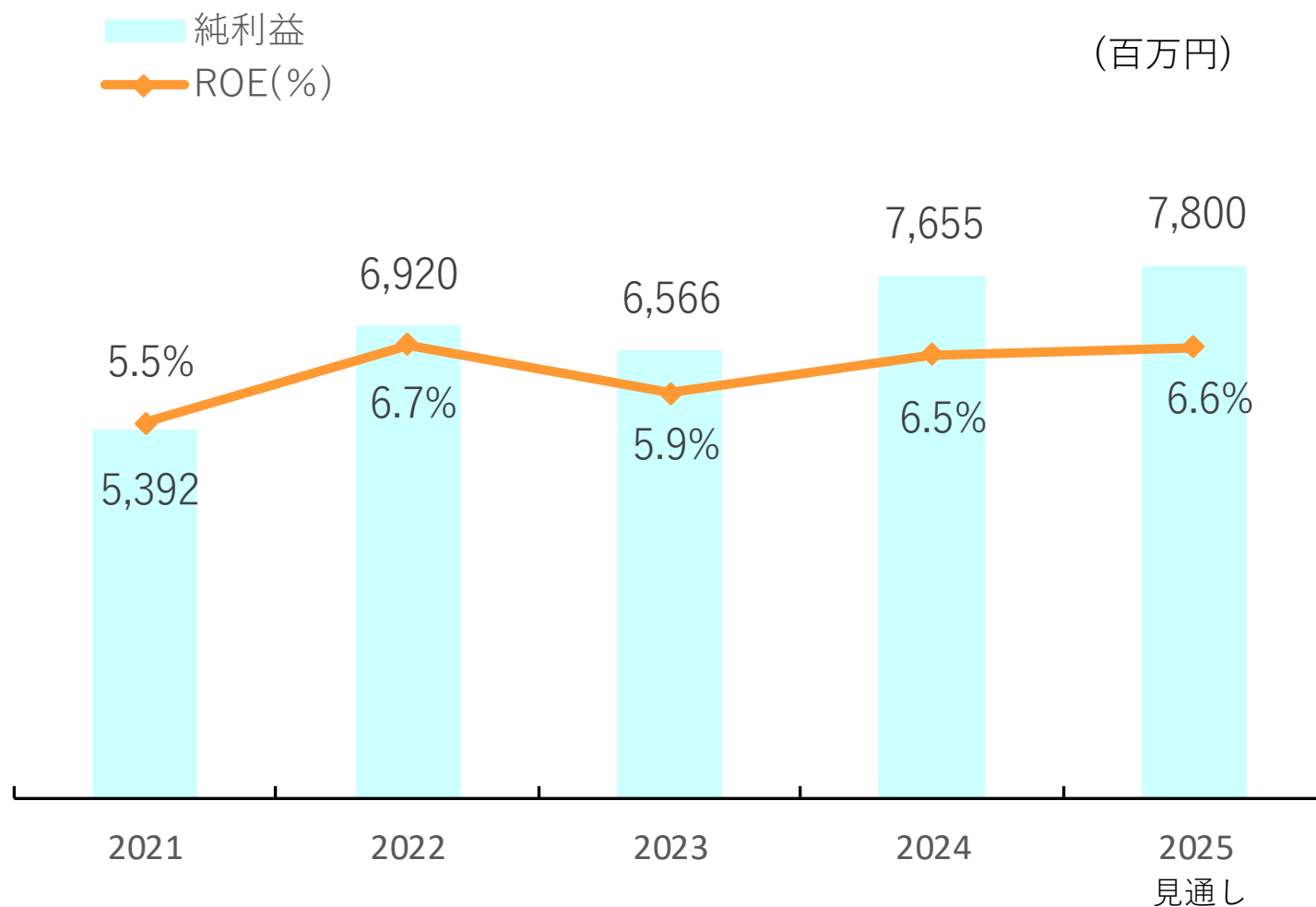
- 新製品・新規ビジネスの立ち上げ・衛星関連事業及び生産性向上のための設備投資、研究開発活動を積極的に行う



2 0 2 5 年見通し

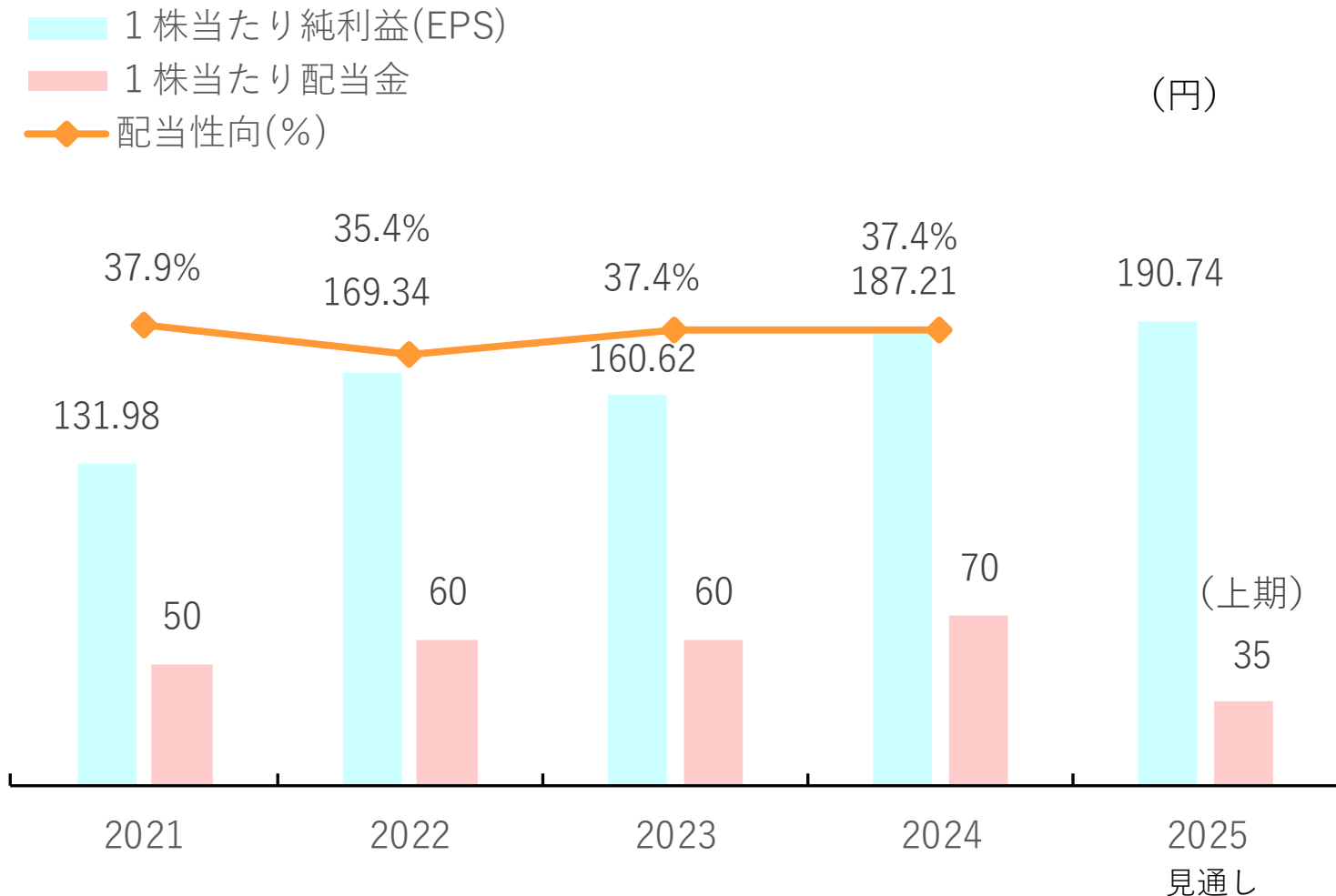
	24年年間 実績	25年年間 予想	(単位：百万円、%) 差 異	
			増減額	増減率
売上高	100,656	105,000	4,344	4.3%
売上総利益 (売上総利益率)	20,343 (20.2%)	21,000 (20.0%)	657	3.2%
販管費	9,945	10,000	55	0.6%
営業利益 (営業利益率)	10,397 (10.3%)	11,000 (10.5%)	603	5.8%
経常利益 (経常利益率)	9,877 (9.8%)	10,500 (10.0%)	623	6.3%
税引前利益	10,130	10,500	370	3.7%
純利益 (純利益率)	7,655 (7.6%)	7,800 (7.4%)	145	1.9%

- ROE 8 %以上を目標として、さらなる利益拡大・資産効率の改善に取り組む



EPS／配当金／配当性向

- 将来にわたる株主価値増大のために内部留保を充実させ、事業の積極展開・体質強化を図ることにより、安定した配当を維持することを基本方針とする



※ 2025年9月末時点において、1株当たり年間配当金及び配当性向は未定です。